

2022年11月1日

関係各位

千代田化工建設株式会社  
IR・広報・サステナビリティ推進セクション

### 西村経済産業大臣による脱水素プラント視察

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、会長兼社長:榊田 雅和、以下「当社」)が三菱商事株式会社、三井物産株式会社、日本郵船株式会社と共同で設立した次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合(AHEAD)が所有する東亜石油株式会社京浜製油所内の脱水素<sup>\*1</sup>プラントを、10月21日、西村康稔経済産業大臣が視察されました。AHEADが2020年に遂行完了した世界初の国際間水素サプライチェーン実証事業<sup>\*2</sup>、水素キャリアとしてのSPERA水素<sup>TM\*3</sup>を利用した当社の水素貯蔵・輸送技術の特徴と事業展開についてご紹介しました。

当社はSPERA水素技術を通して、水素社会の早期実現、日本や世界各国が目指す2050年カーボンニュートラルに貢献していく所存です。

以上



井内常務執行役員(右)より説明を受ける西村経済産業大臣(左から二番目)



写真左から: 榊谷専務執行役員、榊田会長兼社長、西村経済産業大臣、井内常務執行役員、山東特別顧問

\*1 脱水素

脱水素反応 (dehydrogenation reaction) を略した呼び方で、触媒を用いて有機化合物から水素を取り出すことをいう。

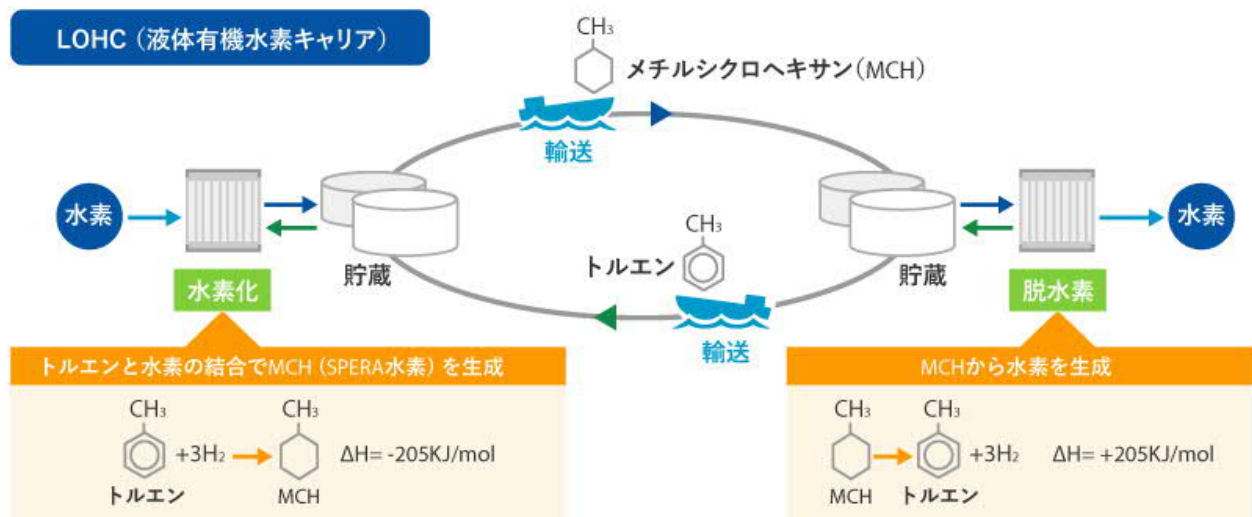
\*2 国際間水素サプライチェーン実証事業

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術開発機構 (NEDO) の助成を受けて実施した事業。

\*3 SPERA 水素

液体有機水素キャリア (Liquid Organic Hydrogen Carrier: LOHC) としてのメチルシクロヘキサン (methylcyclohexane: MCH) を指し、当社が独自に開発した脱水素触媒を用いて水素を輸送・貯蔵する SPERA 水素技術の核になる物質。MCH は常温・常圧で液体であり、化学的にも安定しているため取り扱いが容易で、既存の石油・石化製品の規格やインフラを活用することが可能。修正液の溶剤などに幅広く使用されている。

SPERA はラテン語で“希望せよ”の意味。



以上

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・サステナビリティ推進セクション 池尻 / 津川

Email: [irpr@chiyodacorp.com](mailto:irpr@chiyodacorp.com)

URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>